

## 海外事情 12月23日号

Phocuswright Conference (PC19) が Ft. Lauderdale / Hollywood, Florida で 11月18日～20日の間に開催された。世界の旅行流通のビジネスと関連テクノロジーや金融関係者が 1,800 人ほど集まった。イベントの登壇者のスピーチは、PhocusWire のサイトで Video を閲覧できる (<https://bit.ly/2Rd0uVM>)。今週号では、イノベーションコンテストに出場した 37 社を「10. 2019 フォーカスライト会議 イノベーションコンテスト」に掲載した。(日本の Bespoke も挑戦した)「5. ホットな新興企業 25 社」と合わせて各社を見てみれば、旅行業界のイノベーションの方向が少しは分かるかもしれない。

PC19 にコンテストにピッチした 37 社を良く理解できていないにも拘らず、分かった様なことを書いてはいけないが・・・大胆に挑戦者 37 社の類型化を試みてるならば、新たな商域として注目されている(代替宿泊施設を含む)タビナカ、システムの改良が遅れている法人旅行市場、新たなカンパセーション・マーケティングの分野のイノベーターが多かったと感じている。

「(TJ) 1. トラベル スタータップ」の記事は、APAC のスタータップに対する大きな投資が存在すると伝えている。APAC のトラベルテックが急速に進化している。スーパーアプリも中国産だ。この記事は「米国は、アジアの成長を他人事と見くびってはいけない」と警鐘を鳴らしている。ファーウェイ(華為)と同じ状況が旅行産業でも起きている様だ。そして、テクノロジーよりも何よりも先に、ビジネスモデルのアイディア(創造性)が重要だと理解した。ことは簡単だ、全ての旅行の局面におけるペインポイントを無くして、E2E の全ての旅程のパーツをシームレスに繋げれば良い。ただそれだけの話だが、さてその How to? の解が見出せない。(編集人)

### 目次

1. (TJ) 旅行系スタートアップが躍進
2. (TJ) レビュー回答で成約率上昇

3. (TJ) 次のマーケティングは音声
4. (TJ) ブロックチェーン航空券発行

以上は、トラベルジャーナル12月23日号 FROM THE WORLD（海外事情）をご覧ください。

5. ホットな新興企業25社
6. グーグル、マップ利用者に言語サービス開始
7. eドリームズ予約増
8. エアビー、エクスペリエンス強化
9. デジタル旅行企業の収入推移
10. 2019フォーカスライト会議 イノベーションコンテスト
11. サーコの次世代旅行プラットフォーム
12. グーグルのタビナカ

## 5. ホットな新興企業 25 社

現在の旅行テクノロジー業界の創設者と設立チームには、膨大な才能が見られる。今年のハイライトは以下が挙げられる。Beyond Pricing は、短期レンタル業界に取り組む収益管理ソフトウェアのために 4,250 万ドルを調達した。TravelPerk の 1 億 400 万ドルのシリーズ C ラウンドが終了し、予約も 300%以上増加した。Lonely Planet はソーシャルメディアスタートアップ TRILL を買

収、コンテンツスペースでの同社の伝説的なオフリングを拡大した。デンマークの荷物保管ソリューション **LuggageHero** は、ニューヨークに本拠を置く **Knock Knock City** と合併し、急成長中のカテゴリでグローバルにリーチするために2つの高成長企業を統合した。**OYO** はシリーズ E ラウンドで10億ドルを調達し、型破りなビジネスモデルを備えた大規模なホスピタリティスタートアップにさらに有効性を与えた。**Voyager HQ** は、これらの専任のチェンジメーカーにサポートとリソースを提供することに1年中焦点を当てている。ネットワークが成長するにつれて、業界が提供しなければならないものとそれが必要としているものについての広い視野が得られる。そして、誰がどのように破壊するのかを詳細に見ることができる。

昨年11月、**PhocusWire** と **Voyager HQ** は2019年のHot 25 スタートアップのリスト (<https://bit.ly/2OIPVa1>) を作成した。これは、イノベーション、顧客の成長、地理的拡大の実績ある能力、およびリーダーシップチームの質に基づいている。このリストに掲載されている企業は、特定の規模、成長段階、資金の規模ベースではないが、これらはすべて、成功を収めようとしているスタートアップを示している。昨年と同様に、重要な PR の牽引から最近のユーザーの成長、有望なピボットまで、今後12か月でセクターまたは市場に変化をもたらす可能性に関する基準を使用して評価した。

上記の開発とは別に、全体としての景観は成長と成熟を続けている。

**Phocuswright** の **State of Startups** の報告によると、2018年の旅行スタートアップの全体的な資金は57億ドルに達し、前年から55%の驚くべき増加となった。レポートによると、その40%がB2B旅行サービスに費やされている。

我々は旅行業界の将来について楽観視していると言える。

今年のスタートアップの一部を以下にリストする(企業の詳細については、それぞれをクリック)。

- [AirGateway](#)
- [Bacarai](#)
- [Coast Autonomous](#)
- [Connexpay](#)
- [Cruisewatch](#)
- [Daycation](#)
- [Emadri](#)
- [Explorest](#)

- [ForwardX](#)
- [FutureStay](#)
- [Groupdesk](#)
- [Hotailors](#)
- [Hotelmize](#)
- [Jet-set Offset](#)
- [Journera](#)
- [Life House](#)
- [Magpie](#)
- [Pilota](#)
- [Questo](#)
- [Setoo](#)
- [SkyLads](#)
- [SnapTravel](#)
- [Tastemakers](#)
- [TravelBank](#)
- [WhyHotel](#)

(PWD 11/18 <https://bit.ly/33l7na7>)

## 6. グーグル、マップ利用者に言語サービス開始

Google Maps が、Google Translate を通じて翻訳サービスを開始した。

ユーザーが目的地の住所を指定し追加されたスピーカーボタンを押すと、Maps の翻訳サービスが現地の言葉でその場所の名前を発声する。より詳細な会話が必要な場合は、ユーザーを Google Translate にリンクさせる。この機能は 11 月に iOS および Android デバイスで展開され、最初は 50 言語をサポート、今後さらに多くの言語が追加される予定。

Google Maps では、ユーザーの「For You」タブに表示される 9 つの都市における Local Guides サービスの試験運用も計画している。ユーザーは、これらのガイドに従って、Google Maps で行くべき場所や見るべきものに関するアイデアを提示することができる。9 つの都市には、ロンドン、ニューヨーク、サンフランシスコ、東京が含まれる。(PWD 11/19 <https://bit.ly/2Okds23>)

## 7. e ドリームズ予約増

eDreams Odiego (バルセロナ本社) の 2020 年上半期の予約が、Google の SEO の変更があったものの、580 万件 (+0.4%) となった。調整後 EBITDA は 572 万ユーロ (+9%) であった。Prime サブスクリプションモデルは 125,000 から 450,000 に増加した。粗利率は 20% 向上し 2 億 8,120 万ユーロ。Diversification Revenue は 48% (+7%p)。(PWD 11/19 <https://bit.ly/35JZa0P>)

## 8. エアビー、エクスペリエンス強化

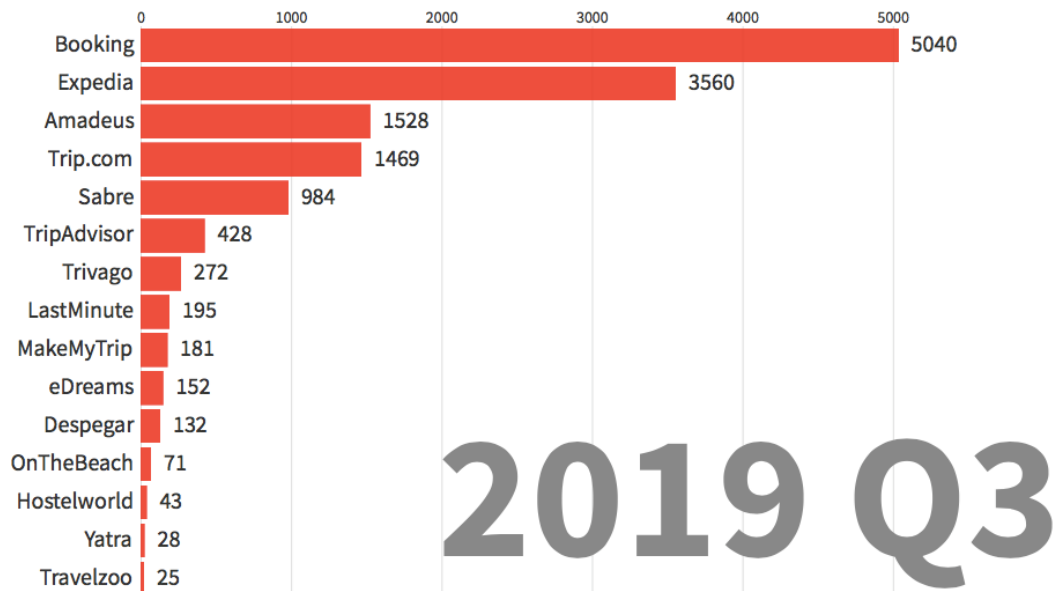
Airbnb が、オランダ (サンフランシスコ) の Airbnb 物件で 10 月 31 日に発生した 5 人の銃殺事件に対する素早い対応を取っている。パーティーハウスの禁止、掲載物件全ての再点検、2020 年末までのリスト検証システム開発、レビューのチェックなど矢継ぎ早の具体策を発表した。これに加え、Airbnb Experience についてもリストしている T&A の内容を再点検することとなった。また、この再点検に合わせ、Experience プロダクトのコンテンツを、例えばヘリコプター遊覧、急流下り、高山トレッキング、バックカントリー・スキーなどに拡大する。これらのサプライヤーは、許可証を作成する必要がある。(PWD 11/18 <https://bit.ly/2OJzk5V>)

## 9. デジタル旅行企業の収入推移

この記事は、最初のデジタル企業が上場した 1990 年代中頃から現在に至るまでの米国の上場デジタル旅行企業の収入推移を示している。下図は 2019 年第 3 四半期の図。過去の推移は下記の URL で閲覧可能。

**Quarterly revenue of publicly-traded online travel companies (in millions)**  
U.S. Dollars

Replay



(PWD 11/22 <https://bit.ly/33kL847>)

## 10. 2019 フォーカスライト会議 イノベーションコンテスト

11月19日~22日にマイアミで開催された Phocuswright Conference の Innovators Pitches のコンテストには、以下の 37 社 (Summit24 社+Launch13 社) が挑戦した。Summit 優勝者は ;

- ◆ Award For Travel Innovation (Startup Category) 受賞者  
Airalo、世界初の e-SIM ストアを提供
- ◆ Award For Innovation (Emerging Category) 受賞者。  
TroopTravel、法人グループ・会議・イベントの予約と管理ソリューション提供。
- ◆ Summit People's Choice Award 優勝者、Award For Travel Innovation (Emerging Category) 第 2 位。  
Beachy、ビーチのプロダクトをバンドルして提供
- ◆ OAG Innovation Award 受賞者  
Exosonic、超音速航空機開発
- ◆ General Catalyst Award 受賞者

30SecondsToFly、法人旅行のバーチャルアシスタント開発

- ◆ Launch People's Choice Award 受賞者

[Kiwi.com](http://Kiwi.com)、バーチャル インターライン システムを提供。

- ◆ Launch People's Choice Award 受賞者。

MagicStay、法人旅行者向け短期アパートメント提供。

### 【Summit 創立 3 年以内のスタートアップ コンテスト 24 社】

[Flymya](#) – (ミャンマー)

ミャンマーにおける OTA、ミャンマー国内旅行を手配する B2C。

[Pack Up + Go](#) – (米国)

旅行者にかつてないタビナカ体験を提供する米国ツアーを造成する。

[Gamitee](#) –

旅行サイト及び旅行者のグループ意思決定プロセスを支援するソーシャルソリューションを提供する。コンバージョン 5 倍、10%増収を目指す。

[Questo](#) –

ゲームのパズルを解きながら都市の散策するツアーを作るスタートアップ。

[OccasionGenius](#) –

イベントとユーザーを結びつけるタビナカ B2B。ホテル、大学、不動産会社と提携。Summit People's Choice Award 第 2 位。

[Beachy](#) –

ビーチ、プール、飲食オペレーションを結びつけて包括サービスを提供するソフトウェアソリューションを開発。

Summit People's Choice Award 優勝者、Award For Travel Innovation

(Emerging Category) 第 2 位。

[Pilota](#) –

航空便のスケジュールのイレギュラリティーを予測して、法人管理旅行社の旅程変更などの事前の対策を支援する。

[Timeshifter](#) –

長距離旅行につきものの時差を解消する。

[Exosonic](#) –

ソニックブームを減少させ、陸上 SST 運航を可能して現在の長距離便運航時間

を半減させる超音速航空機の開発を目指す。OAG Innovation Award 受賞者。

#### **flyiin** –

Airline DirectConnect Platform の Air Travel API 接続により、旅行会社の航空便予約にイノベーションをもたらす。

#### **Nannybag** –

24/7 営業の手荷物預かり欧州最大ネットワーク。

#### **Stasher** –

世界 200 年における 24/7 手荷物預かり。

#### **Servantrip** – (米国)

AI リコメンデーションエンジンを利用した市場輸送運賃比較 B2B プラットフォーム (コンソリデーター)。170 カ国に展開。

#### **Airalo** – (シンガポール)

Airalo は、世界初の e-SIM ストア。手頃な世界中のローカールの値段でスマホ、タブレット、PC に対応する。Award For Travel Innovation (Startup Category) 受賞者。

#### **Fly Money** - (イスラエル)

オンライン外国通貨両替サービスのプラグ&プレイのソリューションを航空会社と OTA に提供。117 カ国 72 通貨をカバー。

#### **Setoo** – (英国)

リスクを正確かつ自動的に評価して、オンディマンドのパーソナライズされた保険およびプロテクションを提供する。Award For Travel Innovation (Startup Category) 第 2 位。

#### **Bespoke** – (日本)

ホテル、空港、鉄道駅、都市における日本の多言語チャットサービス。AI 利用の Bebot を開発。

#### **SnapTravel** – (カナダ)

SMS, Messenger, WhatsApp などの自然言語によりホテル予約を容易化する。

#### **Mindsay** - (フランス)

会話型 AI ソリューション (チャットボット) を提供し、旅行の企業の顧客エクスペリエンスを向上させる。

#### **30SecondsToFly** - (米国)

AI を利用した法人旅行管理会社エージェントのアバター Claire が、AI による



機械学習により複雑な法人旅行を自動化する。General Catalyst Award 受賞者。

[Travelstop](#) – (シンガポール)

法人旅行の単純化と成長企業の経費管理の自動化のための近代的 SaaS プラットフォーム。

[TroopTravel](#) – (シンガポール)

ビッグデータ活用により法人グループ、会議、イベントの予約と管理ソリューションを提供。Award For Innovation (Emerging Category) 受賞者。

[Apaleo](#) – (ドイツ)

API 接続により全てのシステムとのシームレスに接続するハイテックの PMS を提供。

[Hotelmize](#) – (イスラエル)

ホテルのダイナミックプライシングを利用した旅行会社向け自動化された利益最適化サービス。

### 【Launch 既存企業の新規開発サービス コンテスト 13 社】

[Mystifly](#) – (シンガポール)

B2B 世界航空運賃コンソリデーター。航空運賃の流通と決済の市場プラットフォームを提供。

[Kiwi.com](#) – (チェコ)

バーチャル インターライン システムを提供。航空便に限らず地上輸送手段についても取り扱う。Launch People's Choice Award 受賞者。

[Affirm](#) – (米国)

銀行リボ払いの米国消費者向け貸付サービス。クレジットカードやデビットカードではなく、Affirm という選択肢を提供。

[Sift](#) – (米国)

詐欺防止テクノロジー大手。世界データネットワークとコミットメントによって顧客との長期的パートナーシップを構築する。

[Cover Genius](#) – (英国)

グローバル保険テクノロジー企業。世界の大手 OTA の顧客の保険をカバーする。XCover プラットフォームと XClaim (インスタント決済 API) を開発。

[HotelRunner](#) – (米国)

ホテル及び旅行会社のオンライン販売を支援する、フリーミアム、クラウドベー

ス、デジタルマーケティング、チャネル管理プラットフォーム。

**Amadeus IT Group** – (スペイン)

Amadeus for Developers を立ち上げて、ML 予測モデルを提供し、AI 利用旅行ソリューションの開発者を支援する。Launch People's Choice Award 第 2 位。

**Nezasa** – (スイス)

B2C パッケージツアー販売。TripBuilder パッケージツアー作成プラットフォーム開発。

**Travel Compositor** – (スペイン)

パッケージツアーの事前と事後の追加サービスを提供する新たなパッケージエンジン。世界の 85 以上の 5,000 以上のツアーを取り扱う。

**Arrivalist** – (米国)

モバイル位置情報データセットを利用して、消費者行動への対策に役立つ、競争的シェア、メディア効果、市場トレンドを提供。

**AirDNA** – (米国、日本に事務所開設)

次世代の宿泊施設分析に使用する短期レンタルのデータを提供

**Left Travel** – (カナダ)

宿泊施設検索 TravelMind Platform 開発。Sustainable Impact Score により環境に優しい施設をプロモート。

**MagicStay** - (フランス)

法人旅行者向け短期アパートメント提供。Launch People's Choice Award 受賞者。

## 11. サーコの次世代旅行プラットフォーム

2007 年創立の Serko (NZ) は、法人旅行者にオンライン旅行予約と経費管理を提供する。APAC、北米、英国と欧州の 6,000 以上の法人旅行者を抱え、毎年 45 億ドルの出張費を処理している。以下は、PhocusWire の編集長による Serko 共同創立者兼 CEO Darrin Grafton のインタビューにおける Grafton の発言からの抜粋である。

- NDC が航空流通の新たな時代を切り開いている。真の近代的リテーリングのモデルとなる。ホテルなどのその他の旅行サプライヤーに対しても波及効果を及ぼすだろう。
- 航空便座席にとどまらず、ホテル、タクシー、食事、全てを法人レートで支

払い、企業ごとに異なるロイヤルティープログラムについても調整する近代的リテーリングだ。Googleはこの考えを取り入れて、2012年にGoogle Travelerのコードネームで、旅行モードを航空、宿泊、移動、食事、仕事、プレイ、レストと定義した。

- 旅行の手配は一つの局面でしかない。スケジュールや変更管理など、全てを新しいダイナミックな旅行市場で調和させる必要が出てきている。
- 全ての旅行の場面で、より速く、より使い勝手が良く、自動化されて、タッチフリーなストレスを感じさせてはいけないリテーリングだ。
- 法人旅行のセクターはイノベーションが遅れていると批判されている。しかし最近ではTripActionsやTravelPerkのスタートアップが誕生している。彼らと競争する気などない。市場は1.3兆ドルと大きい。競争よりも戦略が重要だ、
- Serkoは、数年前から航空会社と業界の変化を支援するためにNDCをサポートしている。Routehappyの最初顧客にもなり、法人旅行のエアーのリテーリングの見える化に取り組んでいる。
- 今までの通常プラットフォームの破棄を促進させて、法人旅行エコシステムの全てのプレーヤーの参加を可能にする次世代のプラットフォームZenoを開発した。GDS、航空会社ダイレクト、ATPCO、アグレゲーター、関連パーティーの全てと接続し、全ての旅程(entire journey)とエコシステムを管理する。今まで無かったものだが、我々が基盤を開発し、市場はこのプラットフォームのアプローチが物事を前進させると認識している。
- ホワイトレーベルのZenoプラットフォームを利用すれば、数週間でテクノロジーのリーダーになることができる。伝統的TMCは、過去の蓄積したエクスペリエンスを、このプラットフォームに追加して、大規模な新たな顧客に対して自身のアイデンティティとバリューを提示することができる。
- 先月にはBooking HoldingsがSerkoに5%(\$11M)出資した。Serkoのテクノロジーとパテントによる旅程管理(journey management)と、Booking Holdingsによるコンテンツ集積を組み合わせて、かつて無い最良のエクスペリエンスを継続して作る。
- 8月にはFaceMeと提携して、Zenoのブッキングツールにバーチャルアシスタントを追加した。ユーザーインターフェイスが新たなデジタルアシスタントに変化している。Microsoft Cognitive Servicesを利用して、顔の表情

や言葉のトーンから、ユーザーの感情を読み取ってその画面に応じたサポートを展開する。旅行業界は、もともと旅行コンサルタントの概念を有しているので、このデジタルアシスタントは何も驚くには当たらない。

- これは、テキストチャット、ボイス、デジタルアシスタント、Web ブラウザーの、オムニチャンネルのエクスペリエンスのインターフェイスとなる。
- 1年前には、米国の経費管理ソフトウェアプロバイダーInterPIX を買収し米国市場進出の橋頭堡とした。InterPIX の詐欺防止、支払い、コンプライアンスの機能は優れたものがある。InterPIX は Serko の経費センターとなり、1980年代のエクセルシートによる支払いを自動化する「No Expense」と呼ばれる新たなテクノロジーを開発しつつある。
- 全ての展開地点でシステムダウンしない常時稼働を維持するのが大きなチャレンジだ。世界各地で、24時間年中無休で大規模にシステムを展開するのは素晴らしい挑戦だ。
- 一部の人々はまだ、我々がオンライン予約プラットフォームを構築していると信じているが、これは旅行の未来の真のプラットフォームであり、オンライン予約ツール以上のものである。旅程管理 (journey management) が新たな段階にシフトしている。

(PWD 11/29 <https://bit.ly/2Y3U5O8>)

## 11. レビューに対するオーナーの回答重要

調査によると、(サプライヤーの) オーナーがオンラインレビューに回答した場合、消費者は予約する可能性が高くなる。TripAdvisor が提携した Ipsos MORI の調査では、63%が、オーナーがほとんどのレビューに回答している場合、ホテルやレストランを予約する可能性が高いと答えている。

プロパティのオーナーがパーソナライズされた応答をすると、それは 77%に増加する。また、回答者の 3分の2以上が、否定的なレビューのコンテキストと経営陣からの回答を確認できると役立つと答えている。

この調査は、中国、フランス、英国、米国を含む 12 の市場の 23,000 人以上の TripAdvisor のユーザーに対して実施された。(PWD 11/29 <https://bit.ly/35S6M15>)

## 12. グーグルのタビナカ

Google は、旅行会社と仕事をするとすると、いつも皆の友人のふりをしている。過去数年間、「don't be evil」のスローガンを掲げているが、現在運営しているエコシステムではこの言葉は通用しない。Google に数十億ドルの広告費を払っている Booking Holdings、Expedia Group やその他の OTA は、Google の旅行領域への進出に不快感を示している。GetYourGuide の CEO も同様の見方をしている。Google が、友好的パートナーから非協調的な方向にどれだけ早く移行するかを認識していると語っている。タビナカの T&A プロダクトを販売している人たちは、この脅威をもっと身近に感じているかもしれない。

数ヶ月前に Touring Bird アプリを閉鎖したのは、このセグメントにおける失敗を表しているわけではない。Touring Bird は当初、GetYourGuide、TripAdvisor、Klook などがアグレッジャーとしたチケットを販売すると言っていた。しかし、Touring Bird を破棄して、それを Google Travel プラットフォームに統合したと言うことは、Google が直接 T&A のサプライヤーとダイレクトに接続するためではなかろうか。ロングテールの小規模の分散化が激しい T&A サプライヤーであっても、ダイレクト接続は Google の手にかかれば実現可能だろう。ホテルや航空の場合と同様に、T&A のエコシステムの立ち上げは時間の問題だ。(PWD 11/19 <https://bit.ly/2P1WW66>)

+++++